

平成29年度 実施計画

水道局

総務課

工務課

浄水課

新浄水施設整備室

水道局 運営方針

1. 部内組織

局長	青木 成敏	構成課等	総務課	工務課
			浄水課	新浄水施設整備室

2. 暮らしの夢(総合計画基本構想より)

つながりを大切に、まちの職員をほどよく支える暮らし

中長期的にみた重点的取り組み

- ・基幹管路(導・送・配水管)の更新・耐震化
- ・老朽化した給水管(鉛管)の取替
- ・交野市新水道ビジョンの策定
- ・府域一水道化の検討

今年度の重点的取り組み

- ・第6次拡張事業の推進(私市ポンプ場築造)
- ・企業団用水受水管の更新
- ・交野市新水道ビジョンの策定

4. 施策の柱と目的

施策の柱	施策の柱の目的	具体的施策名称
水道事業の安全・持続	水道事業を適切に運営管理するため、安定した事業経営に努め、安心して安全な「おいしい水」の安定供給を推進する。	水道事業の健全な運営
		安心・安全な水道水の安定供給体制の構築
		安心・安全な水道水の安定供給体制の推進
水道事業の強靱化の推進	市民に安全でおいしい水を安定的に提供するために、基幹管路(導・送・配水管)の耐震化を進める	基幹管路の耐震化の推進

5. 部の現状と取り巻く環境変化

部の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
専門技術職員の減少及び世代間格差	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な技術職員の人員確保 ・最適な職場環境を作るための局内での意思疎通

水道局		総務課
1. 課の目的		
市民に安全でおいしい水を、安定的に提供する。		
2. 課の所掌する施策		
水道事業の健全な運営		
3. 課の現状と取り巻く環境変化		
課の抱える課題・リスク		課題解決に向けた取り組み
専門知識を伴う業務が存在するため、専門知識の共有や継承が必要である。		外部研修等へ参加し、専門知識の習得に努めるとともに、専門知識や経験を有する職員等を中心に、勉強会を開催し、職員の知識の均等化に努める。
4. 課の組織力強化のための取り組み		
取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	<ul style="list-style-type: none"> 課内会議(定期・不定期)や日常の「声掛け」を通じ、職員間における情報共有を図る ホウレンソウの認識共有と実行 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に課内会議を実施した。 ホウレンソウの認識共有と実行に努めた。
庁内他部署との連携や協力体制	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼(局内)の実施 部局長会議の情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼(局内)を実施した。 部局長会議の内容を局内会議で情報の共有に努めた。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	各種研修会等への参加に加え、組織内でも勉強会を開催し、専門知識の共有や継承を目指す	各種研修会等に参加し、専門知識の向上を図った。

水道局		工務課
1. 課の目的		
市民に安全でおいしい水を、安定的に提供する		
2. 課の所掌する施策		
安心・安全な水道水を安定に供給する「水道」		
3. 課の現状と取り巻く環境変化		
課の抱える課題・リスク		課題解決に向けた取り組み
市民に安全でおいしい水を、安定的に提供する		<ul style="list-style-type: none"> 老朽管の更新・基幹管路の耐震化を推進 指定給水装置工事事業者(指定業者)の資質向上
4. 課の組織力強化のための取り組み		
取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	引き続き情報の共有及び課内会議を実施していく	毎朝当日の予定及び、毎月1回の課内会議を実施している
庁内他部署との連携や協力体制	昨年同様、市及び企業体・近隣市との綿密な連携をとる	<ul style="list-style-type: none"> 下水道・市土木及び他企業との重複工事 近隣市との災害時緊急連絡管の整備・協定
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	管路システム(アセットマネジメントを含む)の構築	交野市水道台帳の整備

水道局		浄水課
1. 課の目的		
市民に安全でおいしい水を、安定的に提供する。		
2. 課の所掌する施策		
安心・安全な水道水の安定供給体制の継続		
3. 課の現状と取り巻く環境変化		
課の抱える課題・リスク		課題解決に向けた取り組み
より一層、安心、安全な水道水を提供する為、より良い浄水処理フローの検討が必要		浄水処理工程ごとの水質管理の強化による浄水フローの見直し
4. 課の組織力強化のための取り組み		
取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	各係の連携をさらに強化し、情報共有に努める。	毎月の課内会議の中で、情報を共有
庁内他部署との 連携や協力体制	交野の水道について他部署と協力し、アピールに努める	ペットボトル水の交野ブランド認定や、イベントでの配布により、アピールに努めた
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	業務マニュアルを基に異動者等の育成に努める	業務マニュアルや実務を通じ、技術継承に努めた

水道局		新浄水施設整備室
1. 課の目的		
市民に安全で「よりおいしい水」を安定的に提供する。		
2. 課の所掌する施策		
安心・安全な水道水の安定供給体制の構築		
3. 課の現状と取り巻く環境変化		
課の抱える課題・リスク		課題解決に向けた取り組み
私市ポンプ場の完成		<ul style="list-style-type: none"> ・予算管理 ・安全で適切な現場管理
4. 課の組織力強化のための取り組み		
取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	<ul style="list-style-type: none"> ・局内情報を共有するため、局内会議後は報告を行う。 ・重要事項がある場合は、室内会議を行い全員で共有する。 	局内会議後は必ず報告を行った。・朝礼にて重要事項の共有を行った。
庁内他部署との 連携や協力体制	関係部局と十分に連携できるよう調整を行う。	概ね連携できた。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	重要行事ごとに各課に事前通知する。	概ね通知できた。

所管部名	水道局
所管課等名	総務課

施策名称		水道事業の健全な運営
施策目的		安心・安全な水道水を安定的に供給するため、健全な運営を持続すること。
今年度の重点目標		施策目的を適切に達成するため、事業経営の安定性を確保する。
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	・おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める。 ・もったいないという思いで限りある資源を大切にしている。
	関連法令	水道法・地方公営企業法
	関連条例	交野市水道事業給水条例
	関連計画	交野市水道事業基本計画(地域水道ビジョン)・第6次拡張事業・水安全計画
	要綱等	給水装置工事施工基準
	業務マニュアル	苦情処理対応指針・事件事故等対処指針
ネットワーク		(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会

事業	名称	企業会計業務			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
	1	概要	資金の管理運用及び人事・庁舎管理			活動指標	—	—
国府補助金		無し			予算・決算額	218,807千円	198,305千円	153,203千円
位置付け		法定事務	実施形態	直接実施	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
名称		水道料金の徴収			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
2	概要	メーターの検針・調定・料金の徴収			活動指標	料金の回収率 100%	99.9%	99.9%
	国府補助金	無し			予算・決算額	43,740千円	43,740千円	40,392千円
	位置付け	法定事務	実施形態	直接・委託	一次評価		B:充実・拡大	B:充実・拡大

所管部名	水道局
所管課等名	工務課

施策名称		安心・安全な水道水を、安定的に供給するための管路耐震化計画
施策目的		市民に安全でおいしい水を安定的に提供するため
今年度の重点目標		交野市水道台帳整備及び管理システム(アセットマネジメントを含む)の構築
指針・法令等	"かたのサイズ"を目指す像	・おおいに誇れるおいしい水道水が飲める ・安心して水が飲める
	関連法令	水道法・地方公営企業法
	関連条例	交野市水道事業給水条例
	関連計画	老朽管更新計画、鉛管撤去計画
	要綱等	給水装置工事施工基準
	業務マニュアル	苦情処理対応指針、事件事故等対処指針
ネットワーク		(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会

事業	名称	基幹管路の耐震化			年度		29年度目標	28年度見込	27年度実績
					活動指標	耐震化率	46%	45%	42%
1	概要	耐震管の布設			活動指標				
	国府補助金	無し			予算・決算額	114,048千円	87,372千円	147,056千円	
	位置付け	法定事務	実施形態	直接実施	一次評価		B: 充実・拡大	A: 改善・効率化	
	名称	鉛管の撤去			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績	
2	概要	給水鉛管の取替			活動指標	残存率	36%	37%	37%
	国府補助金	無し			予算・決算額	1,866千円	3,888千円	7,776千円	
	位置付け	法定事務	実施形態	直接実施	一次評価		B: 充実・拡大	A: 改善・効率化	
	名称	鉛管の撤去			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績	

所管部名	水道局
所管課等名	浄水課

施策名称		安心・安全な水道水の安定供給体制の継続
施策目的		市民に安全でおいしい水を安定的に提供すること
今年度の重点目標		地下水を永続的に安定供給する為、井戸の改修、ポンプの適正化に努める
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	・おおいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める ・災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている
	関連法令	水道法・水道法施行令・水道法施行規則
	関連条例	交野市水道事業給水条例
	関連計画	第6次拡張事業計画、水安全計画、水質試験計画
	要綱等	
	業務マニュアル	星の里浄水場運転管理マニュアル、水安全計画、SOP(水質試験標準作業書)
ネットワーク		(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会、関西水道水質協議会

事業 1	名称	深井戸改修工事		年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
	概要	深井戸の適正な運転管理の為、井戸内の浚渫、内部調査	活動指標		—	—	—
国府補助金	無し	予算・決算額		4,390千円	4,390千円	4,060千円	
位置付け	選択事務	実施形態	直接実施	一次評価		B:充実・拡大	A:改善・効率化

所管部名	水道局
所管課等名	新浄水施設整備室

施策名称		安心・安全な水道水の安定供給体制の構築
施策目的		自己水8、企業団水2の割合で「よりおいしい水」を給水すること。
今年度の重点目標		第6次拡張事業の推進
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	・おおいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める。 ・災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている。
	関連法令	水道法
	関連条例	
	関連計画	第6次拡張事業計画、水安全計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会、関西水道水質協議会

事業 1	名称	第6次拡張事業 (私市ポンプ場築造工事)			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
	概要	施設の更新	活動指標	進捗率		75%	29%	23%
国府補助金	無し	予算・決算額			300,000千円	150,000千円	350,000千円	
位置付け	選択事務	実施形態	直接実施	一次評価		B: 充実・拡大	B: 充実・拡大	